

## 解放の基礎

### 敵を吐き出す

今日は、このテーマ全般で多くの人々が関心のある、最も重要で具体的な質問の一つにお答えすることから始めます。それは、どのようにして悪霊が入って来るのかです。悪霊はどのようにして人間の人格に侵入し、住むようになるのでしょうか。私からみなさんへの答えは、経験に基づくもので、それは完全なものではありません。しかし、悪霊が侵入し得る7つの方法をリストアップしましょう。

一つ目は、オカルトの背景です。言い換えれば、あなたの家族の歴史のどこかで、オカルトに関わったことがあるということです。そして、あなたがオカルトについて話すとき、偽りの神々を取り扱っているということに気づきます。まさしくそれです。つまり、基本の戒めである十戒の最初の2つの戒めを破っていることです。「わたしのほかに、他の神々があってはならない。」、そして、「あなたは、自分のために偶像を造ってはならない。」です。偶像礼拝のすべてのかたちは、自動的に人々を悪霊に向けさせます。そして、その2つの戒めに関連して、主は、三代、四代に父の罪を問うと言われました。それは他の戒めに当てはまらず、十戒の最初の2つの戒めの文脈の中で与えられていると思います。つまり、あなたの父、祖父、祖祖父、あるいはそれに相当する他の親類が、オカルトや偽りの宗教、あるいは偶像礼拝に関与していたなら、あなたの人生の中に悪霊が入る道があるということです。あなたは、それは不公平だと言うかもしれませんが。事実、悪魔は不公平なものです。しかし、みなさんに理解していただきたいのは、あなたは問題を抱えているということであって、罪に定められることはないということです。罪とされるのは、あなたがその解決を拒絶する時だけです。それが、罪がやって来る場所です。いいですか。

2つ目の方法は、個人的なオカルトの関与を通してです。ここで聖書を読みましょう。英語に「悪魔と夕食を取る時は、長いスプーンを使わなければならない。」ということわざがあります。しかし、悪魔と夕食を取って安全であるために十分な長さのスプーンはありません。悪魔を無視し、あなたが背を向ける前に悪魔はあなたの肘をつかみます。オカルトに関わって安全でいられる方法はないのです。申命記18:10-12を読みましょう。

「あなたのうちに自分の息子、娘に火の中を通らせる者があってはならない。占いをする者、ト者、まじない師、呪術者、呪文を唱える者、霊媒をする者、口寄せ、死人に伺いを立てる者があってはならない。これらのことを行う者はみな、主が忌みきらわれるからである。これらの忌みきらうべきことのために、あなたの神、主は、あなたの前から、彼らを追い払われる。」

多くのクリスチャンは星占いをし、それには害はないと考えています。モーセの律法のもとで星占いをしたなら、あなたは死に定められるということ、あなたに言わなくてはなりません。それがその類のものたぐいに関与することへの神の見解です。

3つ目は、出生前の影響です。あなたがまだお母さんのおなかの中にいるときに起こることです。人生のその段階で悪霊が入る人が多くあります。最も一般的な理由の一つが拒絶です。母親がみごもっている赤ちゃんに怒りを持ちます。もしかすると、その母親は未婚なのできまりが悪いとか、夫とうまくいっていないので、単に家族に今以上の負

担をかけたくないだけかもしれませんが。あるいは、経済的に子どもたちを育てるのが難しくなるからかもしれません。しかし、どんな理由であれ、母親はそのお腹の中に芽生えた小さな命を疎ましく思い、またその小さな命は、非常に敏感です。それはただの胎児ではなく、人なのです。そして、すでに拒絶の霊を持って生まれてくるのです。あるいは、妊娠している女性が、何らかのショッキングなこと、恐れを経験するかもしれません。それにより、彼女に恐れ<sup>うと</sup>の霊が入ると、それが母親にとどまるか、お腹の赤ちゃんにとどまるかのどちらかになります。赤ちゃんにとどまる方が都合がよいのかもしれませんが。ですから、その子が生まれるとき、恐れ<sup>うと</sup>の霊を持って出てくるのです。

みなさんがあまり気づいていない聖句を一つ紹介しましょう。第一ペテロ3章の妻たちへのアドバイスです。その側面の一つを紹介したいと思います。聖書での妻たちへの教えの模範は、アブラハムに対するサラの態度です。第一ペテロ3章6節です。

「たとえばサラも、アブラハムを主と呼んで彼に従いました。あなたがたも、どんなことをも恐れ<sup>うと</sup>ないで善を行えば、サラの子となるのです。」

アブラハムの娘であるために、あなたは突然の恐れ<sup>うと</sup>のショックに耐えなければなりません。私が思うに、女性は男性よりも突然の恐れやパニックに陥りやすいということは明らかです。そして、まだ母親のおなか<sup>うと</sup>にいる間に、その母親が体験したショックのゆえに解放が必要であった多くの人々を私は取り扱ってきました。

もう一つ興味深いことは、このミニストーリーにフルタイムに関わるようになったとき、というより、今よりも深くこのミニストーリー携わっていたとき、拒絶からの解放が必要な、ある特定の年代の人々がアメリカに多くいました。そして私は、彼らが同じ時代に生まれたのではないかと考え始めました。そして、彼らが世界大恐慌(1929年～)の間に生まれたということを見ました。そして、ある母親はすでに6人の子どもがおり、食べさせるための十分なお金がないのに、7人目が生まれてこようとしていたと知りました。その母親は立派な女性であったと思いますが、内側には次に生まれてくる子どもへの責任感に嫌気がさしていたのでしょう。そして、その子は拒絶の霊を持って生まれるのです。

では、時間がないので次に移りますが、その前に、生まれてくる赤ちゃんにどんなことが起こるか、占い師などのところへ行くと、生まれてくる前にお腹の中でその赤ちゃんに拒絶の戦いと悪霊の戦いという2つの戦いを始めさせることになります。

4つ目、たましい的な支配。霊とたましいは別のものですが、今そのことに触れることはできません。しかし、たましいの思い、たましい的支配によって他の人々をコントロールし、操っている多くの人々がいます。現代のアメリカ文化で最も一般的な霊は、母親による子供の支配、特に息子に対する支配です。かつてユダヤ人コミュニティでのベストセラーとなった『良いユダヤ人母となるには』という本がありました。そのうちの一つに、「あなたの息子に罪悪感という動機だけで人前でバイオリン演奏をさせるには」という段落がありました。ユダヤ人の国際語であるイディッシュ語でそれを *amomo* と言います。それが、私が言おうとしていることの完璧な例です。大きな劇場で女性が大声で「この中に医者はいるか？」と叫ぶと、一人の若い男性が立ち上がって「私は医者です。」と答えます。すると女性は、「坊や、私の娘を紹介するわ。」と言います。その話には続きがありますが、余談になるのでやめておきましょう。私は、まだお母さんのへその緒につながっているために、感情的に成熟していない銀行の頭取や成功しているビジネスマンに出会っ

てきました。靈的へその緒がまだ切られていないのです。母親たちの操る方法には終わりがありません。何か間違った方向に行くといつも偏頭痛になる母親に家族が支配されているということを考えてみましょう。家族全員が、母親が頭痛を起ささないようにと、避けるようにして、話もせず、音も立てません。母親はそれに気づかないのですが、自分が偏頭痛持ちなので、自分のしてほしくないことをしないように家族の行動を制限したままです。

この文脈で2つの下品な言葉が出てきました。支配と操りです。それらに出くわすなら、あなたは悪魔に出会ったということです。

みなさんが私に助けを求めていらっしゃるなら、一部の方々に私は正直に言わなければなりません。あなたのお母さんは魔女です。あなたは彼女を母親として敬意を払わなければなりません、彼女は魔女です。すでに解放された人々は、自由に両親の家に戻ってはいけなと言わなければなりません。支配と操りの影響から解放された状態であるための靈的強さをあなたは持っていないので、離れていなければなりません。

5つ目、幼少期の抑圧です。子どもの靈的、感情的防衛力は、しつこい悪霊の圧力を締め出すための十分な力がないことを私は発見しました。ヤコブ 3:16 に覚えておくのに価値のあることが言われています。

「ねたみや敵対心のあるところには、秩序の乱れや、あらゆる邪悪な行いがあるからです。」

両親の間に争いと不和の空気が漂うところでは、自動的に子どもたちが悪霊の影響を受ける状態を生み出します。90%以上の子どもたちがその影響を締め出すことができません。私の観察では、悪霊の問題の80%は、5歳になる前に始まっています。そして、その責任は両親にあるのです。お分かりでしょうか。

6つ目、弱い瞬間や弱い部分です。それは感情的な弱さ、あるいは身体的な弱さかもしれません。交差点に立っていた女性が恐ろしい交通事故を目撃し、彼女は恐れ<sup>の</sup>靈にさらされます。あるいは、これは実際に私が取り扱ったケースですが、子どもが一人しかいない女性のその子が5歳で亡くなってしまいました。彼女はうつになり、4年もその状態が続きました。彼女は非常に力強い悲しみ<sup>の</sup>靈に扉を開いてしまいました。また、結婚願望の強い女性が土壇場で婚約が破棄され、うつ<sup>の</sup>靈に道を開き、不幸な人生を送ることがあります。

何年も前、私が教えていたとき、ペンテコステ派の聖書的な一人の女性が前列に座っていました。私は、失望の靈という名が思い浮かびました。私は彼女の顔を観察すると、ひきつっていました。彼女は、失望の靈から解放されるまで、全人格が別人のように変えられてしまっていたのです。そのように、もしあなたが何かに希望をいだき、それがうまくいかなかったら、あなたは悪の力にさらされる恐れがあります。

もう一つの弱さは、身体的な弱さです。この例を挙げましょう。悪霊による先天的なてんかんがあることについて話したことがあります。18歳ぐらいの少女が、私の最初の妻と私のところにやって来ました。彼女は私のテープを聞いたことがあり、薬によるてんかんと診断を受けていましたが、それが悪霊からのものだと考え、解放のために私たちの所へやってきたのです。ですから、妻と私は彼女のために祈り、その靈が離れたと感じました。しかし、主は私にこう言っているように感じました。「あなたの仕事はまだ終わっていない。」ですから、私は彼女に、「これがどのようにして始ま

ったか教えていただけますか。身体的なケガによって始まりましたか。」と聞きました。すると彼女は、「はい、私は野球のボールが頭に当たり、それから発作が始まったのです。」と言いました。私は、「身体的なケガは、単に身体的なものです、それがてんかんの霊に対して扉を開いたのです。」と告げました。お分かりでしょうか。弱さの部分が彼女の脳への傷でした。私は彼女に、「霊は出て行ったと信じます。だから、その扉を閉めなくてはなりません。」そして妻と私は彼女に手を置いて彼女の脳への癒しを祈りました。その後3年間彼女とやり取りをしましたが、彼女はもう薬を飲むことなく、発作は二度と起こりませんでした。これは、弱さの瞬間や場所のシンプルな一例としてこれを挙げました。

最後の7つ目は、罪深い行動や習慣です。もし、あなたが特定の罪深い習慣を続けているなら、遅かれ早かれ、それが悪魔的になるのは間違いありません。罪深い行動の例を挙げると、『エクソシスト』という映画を見た若い女性のために祈らなければなりません。彼女は、行くべきではないとわかっていました。彼女は映画を見て、何かが彼女に入り込みました。彼女は禁じられていた領域に入ったことを罪として告白するためにやって来て、解放されました。また、ポルノ映画や性的なところへ行った人は、肉欲の悪霊が入り込むでしょう。あなたは悪霊に道を開いたその罪を告白するまで、解放されることはありません。お分かりですか。

では、全体の核心に触れていきましょう。どのように解放されるかです。これは、私たちすべてが知る必要があることです。ですから、シンプルな基本のステップのリストを挙げます。このリストのすべてに従う必要はありませんが、これらは関連するものであると言えます。

ステップ 1、謙遜になる。なぜ私がそういうのかはステップ2を言う時にわかります。

ステップ 2、正直になる。正直になるには謙遜が必要です。複雑な精神医学的な名前でああなたの問題と呼ばないで、実際の名で呼ぶように人々に言います。シャベルは、農具と呼ばずシャベルと呼んでください。それが肉欲なら、肉欲と呼んでください。それが憎しみであるなら、憎しみと呼んでください。あなたはまず自分が謙遜にならない限り、真理に向き合えないのです。覚えておいてください、聖書は常に、謙遜のための責任を私たちに負わせます。あなた自身に謙遜であるようにと常に言っています。人があなたに恥をかかせたからと、その人を謙遜にさせるために神に祈らないでください。あなたが謙遜にならなければなりません。しかし、それはあなたの決断です。

あなたが解放を求めておられるなら、2つの内のどちらかを選ばなければならない瞬間に来ているかもしれません。あなたの自尊心を選ぶのか、あなたの解放を選ぶのかです。もし、自尊心が解放より重要だと思っているなら、あなたの問題が何であるかは、もうお分かりですね。そう、プライドです。私はいつも、アラバマ州のある医者のおさんのことを考えます。彼女は南部っぽい感じの女性でした。彼女は私の教えを聞いて私のところへ来て言いました。「プリンス先生、あなたの言っていることを私が理解するなら、そして私が解放されると言うなら、私は叫ぶかもしれません。」私は言いました。「そうなるかもしれませんね。」彼女は、「私は、女は人前で叫ばないようにと育てられました。」と言いました。私は、「あなたが川でおぼれかけていて、3回目に水の中に沈みそうとき、あなたを助けることができる人が川岸にいるとして、叫ぶのに上品になれるか。」それは選択肢で、おぼれる方を選ぶか、上品さを5分ほど捨てることもできるということです。私は、自尊心は戻って来るので、人々に自尊心を捨てるようにアドバイスします。そして、解放された時、あなたはさらなる自尊心を持つことができ、あなたの内側でそのことを常に葛藤する必要はありません。私は、実に謙遜が鍵であると言いたいです。

3つ目のステップは、キリストへの信仰の告白です。なぜなら、イエスはあなたの告白の大祭司だからです。私たちが正しく告白する時、イエスは助けに来てくださいます。しかし、私たちが正しく告白しないなら、その時にイエスを得ることはできません。

4つ目のステップは、わかっている限りのすべての罪を告白することです。それらをリストアップするには時間はありませんが、あなた自身やあなたの先祖による、あなたが知っている限りの罪です。場合によっては、家族の問題を自分のものとしてとらえ、それを自分の問題だと告白し、その赦しを求めます。たとえ、それがあなたのおばあさんや、叔母さん、それ以外の人であっても、です。

5つ目のステップは、すべての罪を悔い改めることです。悔い改めなしに、私が今まで言ってきた解放はないことを覚えておいてください。ここで、箴言 28:13 を読みましょう。

「自分のそむきの罪を隠す者は成功しない。それを告白して、それを捨てる者はあわれみを受ける。」

あなたは、あわれみを求めますか。2つのことをしなければなりません。告白と廃棄です。それは古びた方法ですが、神は変わることがありません。いいですか。多くの人々は、自分の罪を告白しなかったら、神はその罪を知ることもないという態度を取ります。本当に、私はそのような人にたくさん出会いました。それは間違いで、神はすでに知っておられます。神はご自身が知るために、あなたに告白を求めているわけではありません。神はあなたをあわれみたいので、あなたに告白を求めておられるのです。他の良い知らせもお教えしましょう。神はショックを受けることはありません。あなた自身について最悪のことを神に言っても、神はすでにそれを知っていて、なおあなたを愛してくださいます。しかし、もしあなたがそれをそのままにしておくなら、あなたは問題をとどめることになるのです。

では、6つ目のステップ、オカルトやのろい、秘密結社を断ち切ることです。特にフリーメソンです。それは、最も恐ろしい悪霊的問題の根源です。そして、知能障害、身体障害などを含むさまざまな問題が世代から世代へと引き継がれます。それは悔い改めの一部ですが、私は分けて取り上げます。

7つ目のステップ、他の人を赦すことです。すべての人、全員です。私には、獣医の友人がいました。彼は解放を必要としていましたが、彼がアメリカの国税庁にあたるIRS全体を赦すまでは解放されませんでした。それは彼の問題です。その問題を持っている人は他にいないでしょう。イエスはマルコ11:25で、あなたが祈る時、誰かに対して恨み事があつたら、赦しなさいと言っています。除外される、いかなることも人もありません。赦しはあなたの責任です。あなたは、彼らがへりくだって赦してくださいと謝罪するまで待つではありません。彼らのために赦すのではなく、あなたのために彼らを赦すのです。他の人を赦すことは、超霊的にでも感傷的になることでもなく、ただ自分の必要を知るということです。それだけです。

8つ目のステップ、一つの簡潔な言葉で言うと、吐き出すです。あとでそのことを話しますが、受け身的であることはあなたをどこへも導きません。あなたは行動を起こさなければなりません。あなたができる最もシンプルな行動は、息を吐き出し始めることです。ヘブル語もギリシャ語も、霊という単語は息と同じ単語です。一人の幼い少年のことを思

い出します。その母親がその4、5歳の少年のために祈ってほしいとやって来ました。私は「彼の問題は何ですか。」と聞くと、母親は、「アレルギーです。」と答えました。何のアレルギーかと聞くと、食物アレルギーと言うので、何に対してのアレルギーで、何には大丈夫か教えてくださいと聞きました。私は、「それを悪霊として取り扱いますが、いいですか。」と言いました。母親は、大丈夫ですと答えました。私は、「あなたのお子さんと話したいのですが。」と言いました。私は、とてもシンプルで子どもにわかる言葉でその少年に話しかけ、「君の中に息のような悪い霊がいるんだよ。今からおじさんがそれに向かってイエスさまのお名前を出てこいと命令するから、君はそれを吐き出してほしいんだ。おじさんが『イエスの御名によって』と言ったら、それを吐き出してくれる？」と言いました。すると、彼は小さな兵士のようになり、私は彼のために祈りました。「イエスの御名によって。」そして悪霊は吐く息の音とともに出て行きました。それだけでした。私は、本当にちゃんと出て行ったのだろうか、と思いましたが、主にお任せするしかできませんでした。しかし、3日後、その母親は私のところに戻ってきて、自分のために祈ってくださいと言うのです。私がどうしたのかと尋ねると、彼女はアレルギーだと言うのです。私は、まずあなたの息子に何が起こったのかを教えてくださいと言いました。彼女は、「えーと、彼は家にまっすぐ行進して帰り、冷蔵庫を開けて中にあるもの全部を試みに食べてみましたが、何も起こらなかったんです。」なんてシンプルなことでしょう。幼い子どものようにならなければ、あなたはこのような益を得ることはできません。

では、どのように悪霊を追い出すか、です。これは、最も重要な情報の一つです。たとえ、あなたが、悪霊がどのように入ってきたかを理解していなくても、どのように追い出すかを知ることが重要なのです。

さて、問題となる領域に移ります。なぜ、解放されない人がいるかということです。これは、おもにこのミニストリーに携わる人のための領域です。なぜ、解放されない人がいるのか。基本的に、それは集会の状況によるものではありません。いいですか、解放はあなたの霊的な力をためすものではなく、その人々が条件を満たしているかどうかです。あなた自身にフォーカスしないでください。人々が条件を満たすようにすることにフォーカスしてください。なぜなら、いったん彼らが条件を満たすと、彼らは解放されるからです。あなたは自分を小さなものだと感じるかもしれませんが、あなたは勝利のキリストを代表しているのです。

なぜ解放されないか、第一に、悔い改めの欠如です。悔い改める意思のない人には解放の保証はありません。

第二に、必死さの欠如です。解放は必死に求めるものだとおっしゃってください。私は人々に、必死になって戻ってくるように、としばしば言います。必死さの欠如、それを一言で要約すると、受け身です。東洋のカルトに関わっている人々に特に見られるでしょう。東洋のカルトはあなたの思いをあいまいな状態にすることを勧めます。ですから、多くの場合、それを駆り立てる必要があります。もう一度言います。キリストは人間の意志に勝つ権威ではなく、悪霊に勝つ権威を私たちに与えてくださいました。あなたは他の人を決意させることはできません。その人が自分で決断しなければなりません。

第三に、間違った動機です。ヤコブ 4:3 で、願っても受けられないのは、自分の快樂、つまり欲のために使おうとして悪い動機で願うからだと言っています。私たちは単に窮地から脱するために解放されるのではないのです。お分かりですか。多くの人はその窮地から脱することを願います。私たちは主に仕えるために解放されるのです。単に窮地から脱するために来る人は、解放の資格を得られません。

第四に、自己中心です。注目を集めたいからです。ある人々は、自分がもはや注目的ではなくなってしまうので、解放されません。貧しい、無視されている、拒絶された人々は、自分の境遇が唯一自分が注目を集める時であるので、決して解放されたくないという、慢性的なケースがあることにあなたは気づくでしょう。悪霊に影響を受けている人々についてあなたが気づくことの一つは、何らかの形で彼らは自己中心に置かれるということです。実際、自己中心は悪霊の気を引く招きです。時にあなたは、その人のところへ行って、十分に聞きました、と言わなければなりません。解放は自分自身のためにするのであり、自分のために解放をしないなら、他の誰もあなたのために解放をしてくれないのだと、その人に言わなければなりません。

第5は、オカルトなどとの関係を断ち切ることに失敗していることです。それは、オカルト的な対象物を処分することも含みます。小さな仏像やお守り、魔除けなど、迷信的な物はすべて悪霊的です。モーセは、イスラエルの民に、「忌みきらうべきものをあなたの家に持ち込んで、あなたもそれと同じように聖絶のものとなってはならない。」と言いました。ほとんどのクリスチャンは家の中をくまなく調べ、たくさんのごみを一掃する必要があります。私はそれを原則としており、いかなるイエス・キリストの名を汚すもの、サタンをたたえるものを家に置きたくないのです。

私の人生において一つの大きなステップは、祖父から受け継いだ4枚の美しい中国の竜のタペストリーでした。4本ではなく5本の爪を持った威厳ある竜です。それはとても美しいものでした。それは実際に礼拝の対象物ではありませんでしたが、それについて考えれば考えるほど、その竜はサタンの絵だと考えるようになりました。私は家の壁にサタンを掲げることはできません。ですから、私はその4枚のタペストリーを外して処分し、私がそのようにしたのではない、私には必要なかった、そのような動機ではなかった、単に見ていただけだったと宣言しなければなりません。家から竜を追い払ってしまうと、私は全く新しい形で成長しました。

第6、悪い、たましい的な関係を断ち切ることへの失敗です。時に、もしあなたが縛られているような悪い関係を断ち切らなければなりません。感傷的なというか、甘ったるい感じの、正直でない関係です。

第7に、のろいのもとにある。あとでこれを取り扱いますので、今詳しく説明しませんが、ある人々は、のろいのもとにあり、そののろいが断ち切られるまでは、解放されず、いやされません。

第8、特定の罪を告白していない。一つの明白な例は中絶です。故意に中絶をした人はみな。神の目には殺人の罪とされます。それは、特別に殺人として告白されなければなりません。これは私の決断ではありませんし、私が規則を作ろうとしているわけではありません。単に私の解釈です。私は人々の解放を試み、悪霊はのどのところまで来ているのに、出て行かないということがあり得ます。立ち止まって探ってください。16歳ぐらいの少女が母親に連れられてやってきたことがあります。ついに私は、言いました。「いいですか。悪霊が出る前にあなたは告白しなければならぬ何かがあるでしょう。」とうとう、彼女は中絶したことを告白し、母親はそのことを知らなかったのです。彼女が告白した瞬間、悪霊は出て行きました。母と娘が抱き合って互いを受け入れあった姿はとても美しいものでした。それは私の意見では、不変の原則です。

第9に、これは論争の的となるものですが、切り離せないものです。何だと思いませんか。新約聖書で聖別する儀式

は何ですか。バプテスマです。水のバプテスマです。イスラエルは、小羊の血によってエジプトから解放されました。しかし、彼らは紅海の水によってエジプトから聖別されたのです。そして彼らを追っていたエジプト人を妨げたのは、水でした。エジプト人たちは水の所までは追ってくることができました。バプテスマを受けたくない人々は、私の見解では、解放される資格がありません。これはオプションではありません。私は教派の問題を取り扱っているのではなく、ただ、それが現実であると言っているのです。もしあなたが神に同意させることができるなら、構いませんが、私は、その契約の当事者となるものではありません。

第10、これは非常に複雑なものです。団結した行動が求められる大きな戦いです。ある人々は私がサタンの戦場と呼んでいる所に立たされています。そして、サタンは彼らを行かせません。その人がどうであるかという理由ではなく、その人が闘っているもののゆえにです。今それを説明する時間はありませんが、全身に責任を負っている人々がいます。例を挙げると、ホジキン病という悪性リンパ腫の病を患っている青年がいました。それは不治の病です。彼は教会のメンバーで、その交わりが活発だったとき、彼は病気ではありませんでした。その交わりが靈的に何か間違った方向に行き、彼は病気になり始めました。最終的に、サタンはその交わりの中に入り込み、分裂させ、破壊し、彼は亡くなりました。お分かりですか。彼の健康状態は、彼がいた交わりの靈的状态の正確なバロメーターだったのです。そのような人々がいます。あなたには選択できないのです。

では、最後のトピック、あなたの解放を保つ方法です。ここでは簡潔に説明していきます。

一つ目、イエスを主とする。通常解放の集会の最後に、私は解放された人々に、あなたの人生のあらゆる領域でイエスを主とするまでは、この場所から出て行かないでくださいと言います。マタイ12章で、イエスが汚れた霊を男から追い出すときに何と言ったか覚えていますか。汚れた霊は、水のない地をさまよいながら休み場を捜しますが、見つからないので、『出て来た自分の家に帰ろう』と言います。悪霊が言う自分の家とは何でしょうか。悪霊が住みついていた人です。そして、悪霊は3つのことを見つけます。空っぽで、掃除して片付いていました。何が問題なのでしょう。家が掃除してあることは問題ではないし、片付いていることも問題ではありません。では、何が問題なのでしょう。空っぽだったことです。誰も入ることが許されていませんでした。あなたの人生に悪魔を入れないための力があるお方はただ一人です。誰ですか。イエスです。イエスがおられる領域はすべて安全です。しかし、イエスを主としていない領域はすべて安全ではありません。あなたは、アメリカで夜6時とか7時にその日泊まるホテルを探して車を運転したことがありますか。あなたは、「空室」という赤いネオンサインを探します。です。それが見えたら、あなたは入ることができます。靈的な世界では、イエスに完全に主権を明け渡していないあなたの人格のすべての領域は、その赤いネオンサイン「空室」となるのです。そして敵は、自分が歓迎されていると知るので、悪霊は自分よりも悪い7つの霊を連れて入り込むのです。

では2つ目、簡潔に説明しますが、賛美の外套です。聖書は、神は靈的に重い場所で私たちに賛美の外套を与えてくださると言っていますね。あなたが主を賛美する時、悪魔があなたを煩わす以上に、あなたは悪魔を煩わしているのです。これを簡単に説明させてください。

何年も前、この解放のミニストリーに携わる以前、私はロンドンのペンテコステ教会の普通の牧師で、そこにはロシアから奇跡的に逃れてきた2人のロシア系ユダヤ人がいて、彼らは救いと、聖霊のバプテスマを受けていました。私は



最初の妻と彼らのために祈り、彼女たちは実に主を賛美し、信じました。彼女たちは大胆に主を賛美しました、私たちは主との素晴らしい時を持ち、そこで玄関のベルが鳴ったので、出てみると、教会員の女性がご主人を連れてやって来ていました。彼女は、「これは私の夫で、刑務所から出所したばかりで、彼には悪霊がいます。」と言いました。私は悪霊についてどうしたらいいのかわからなかったで、それは私にはうれしくない知らせでした。しかし、その人を拒絶することはできなかったで、その夫婦を私たちが祈っていた場所に連れて行きました。そして私は、「祈りましょう。」と言いました。祈りは、安全な覆いで、祈ることは常に霊的です。時には何の結果も生み出しませんが、少なくとも気分はいいです。ですから、私たちは続けて祈り、そのロシア人の姉妹は気にすることなく主をほめたたえていました。すると、その男性が私に近づいてきて言いました。「うるさすぎる、私は出て行く！」私は答えを用意していませんでしたが、彼に対する正しい答えが見つかりました。「いいですか、音を嫌うのは悪魔です。なぜなら、私たちはイエスを賛美しているからです。あなたには、選択肢が二つあります。今あなたが出て行くな、悪魔はあなたについて行きます。あなたが残るなら、悪魔だけが出て行きます。」彼は、「残ります。」と言いました。そして何も起こらないで10分ほどすると、彼が私に近づいてきて言いました。「悪霊が今出て行きました。のどから出て行くのを感じたんです。」それは、悪魔がどれほどイエスを賛美することを嫌うかという証拠です。あなたが賛美の外套を身に着けるなら、悪魔はあなたから離れていきます。なぜなら、あなたは、彼があなたを困らせる以上に悪魔を困らせるからです。

3つ目は、神の武具をすべて着けることです。それはオプションではありません。エペソ6:12-17です。そこにすべてリストアップされていますので、私が説明する必要はありません。

4つ目、みことばに生きる。マタイ4:4に何と書いてありますか。「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる。」あなたは、自分の感情によって生きることはできません。それは最も危険なことです。アップダウンがあり、良くない気分時は常に扉を開いてしまいます。事実、信仰、感情の順番を守らなければいけません。事実、神のことばの中にあります。信仰はその事実を信じ、その次に感情が来るのです。もし、それを逆にして、自分の感情生き始めるなら、あなたは<sup>いかり</sup>錨を失ってしまいます。あなたは錨のない漂流する船のようです。

5つ目、神に従い、悪魔に立ち向かう。ヤコブ4:7で、どちらが先に来ている、先にしなければならぬのは何ですか。神に従うです。神に従っているなら、それから悪魔に立ち向かう。すると何が起ると聖書は言っていますか。悪魔はあなたがたから逃げ去るのです。それを信じますか。しかし、多くのクリスチャンが実は正反対のを行なっているのです。彼らは悪魔に従い、神に立ち向かっています。実に多くの人が。

では6つ目、正しい交わりで、それ以上付け加えません。あなたが持っている交わりがどんなものであるかが重要です。Iヨハネ1:7、もし神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩んでいるなら、何が起こりますか。私たちは互いに交わりを保つのです。もし、あなたが交わりの外にいるなら、あなたは光の外にいることになります。あなたは血によって守られていません。血潮は光の中でのみ清めるのです。あなたが何らかの交わりを持つなら、神のもので、それとも邪悪なもので、パウロは、実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないように、と言いました。交わりは、あなたの霊的な歩みをしているかどうかという厳格な基準です。

7つ目、訓練される。あなたは訓練のもとにいなければ、真のクリスチャンとなることはできません。自己訓練、家族としての訓練、政治的訓練、学校の訓練、教会の訓練など、多くの訓練の領域があります。しかし、拒否する人は

そむく者です。聖書がそむく者について何と言っているか知っていますか。第一サムエル 15:23 に、「まことに、そむくことは占いの罪だ。」とあります。あなたが反抗的になった時、あなたは占いの霊に向けられるのです。いいですか。訓練です。今日多くの人にとって、それは禁句です。それは自己訓練から始まるのです。ほとんどのクリスチャンが自分の気分や思いつき、好みを満足させようとし、あなたは自由にそうすることはできません。それは、あなたの性的衝動を満足させようとすると同じぐらい危険なことです。あなたはそうにしてはなりません。

8つ目、これが最後です。イエスを中心にしてください。いいですか。最初と最後がイエスであることに気づきましたか。ここで、みことばを開きましょう。ヨハネ 12:31、32 でイエスは言われています。

「今がこの世のさばきです。今、この世を支配する者は追い出されるのです。わたしが地上から上げられるなら、わたしはすべての人を自分のところに引き寄せます。」

順番に注目してください。サタンが追い出されたら、次に何をすべきですか。そう、イエスを掲げます。イエスにその空いたところにイエスが満ちあふれます。サタンを追い出すことは、空白を作り出すことです。それを正しいもので満たすことは非常に重要なことです。イエスに集中してください。悪霊にフォーカスしないでください。悪魔に知名度をあまり与えないでください。悪魔は人に知られることが大好きです。悪霊は細菌やウイルスなどのように現実のものです。私たちは悪霊を認識し、取り扱わなければなりません。しかし、健康な人は細菌やウイルスについて常に思い巡らしてはいませんね。健康はある意味において、それらを締め出すのです。すべての茶碗やお皿の下に悪霊を探さないでください。そして、あなたが伝統的な教会や、ある程度伝統的な教会の出身であるなら、戻って行って、牧師や司祭に面と向かって、あなたには悪霊がいる、と言わないでください。もしかすると、それは真実であるかもしれませんが、その状況の扱いは正しくありません。

さて、驚くほど時間をうまく使えましたので、実際的な説明で終わりたいと思います。みなさんに理解していただきたいのですが、これはオプションで、誰も強要はされません。しかし、みなさんの中で、今聞いたことや今までの経験に基づいて、何かしら感じるなら、あなたには問題があります。悪霊的な問題です。あなたの人生の中でイエスが治めておられない領域があり、あなたは制御されていません。あなたは 90%イエスの管理下にあるかもしれませんが、10%が残されています。それはあなたの気分、あなたの思いであるかもしれないし、あなたの性生活や他の人との人間関係など、あなたが解放される必要のある領域が残されているということです。私はみなさんを助けたいと思います。私は、何百、何千人もの人々を助けてきました。みなさんをお願いしたいことは、今助けてほしいと感じている方を招き、立ち上がって祈ってほしいのです。あなたは私に祈るのではなく、イエスに祈ります。覚えていてください、解放者は唯一、イエスだけです。あなたが解放を求めらるなら、解放者のもとに行かなければなりません。選択肢はありません。イエスは言われました。「わたしのところへ来る者を、わたしは決して捨てません。」あなたがイエスのもとへ行くなら、イエスはあなたを受け入れてくださいます。では、これは大勢の人の場合に私が用いるやり方です。2週間前、ニュージーランドのウエリントン会場には少なくとも2千人がいました。そしてそれは2千人に対しても素晴らしく効果がありました。私はそれまでに、短時間にあれほど多くの人々が解放されるのを見たことがありませんでした。ですから、今、みなさんをお願いしたいことは、あなたがイエスのもとへ来るために、あなたがへりくだり、その条件を満たしたと断言する祈りを導きます。わかりますか。私はあなたの口にことばを置きます。あなたはオカルトやあらゆる悪魔的な力との関係を捨てます。あなたは、これまであなたを傷つけたり、あなたを中傷したりした人をすべて赦します。

あなたの人生にあったすべてののろいから自分自身を解放し、理解によるのではなく、信仰によってそのようにしなければなりません。そして、あなた自身を解放の志願者としてイエスに差し出します。あなたがその祈りを言い、すべての条件を満たすなら、最後にアーメンと言ってください。いいですか。また、あなたがアーメンと言う時、それ以上祈らないでください。祈ることは非常に宗教的です。聞こえはいいですが、あなたが祈っている限り、あなたは悪霊を内にとどめています。お分かりですか。悪霊はあなたの過去の祈りでは出て行きません。異言を話さないでください。異言で話すことは素晴らしいですが、それは同じ影響があり、悪霊を内側にとどめることになります。救急車やパトカーがサイレンを鳴らし、ライトを光らせて走っているようなものです。他の車はみな道を空けて救急車両を通らせます。それが悪霊の出て行き方です。悪霊に道を開けてください。彼らを出て行かせてください。

行かないの信仰は死んだものである、と聖書は言っています。ですから、あなたが何かが起こるのを待って祈りを口に出している時、受け身にならないでください。一つのとてもシンプルなことをしてください。息を出してください。吐き出すのです。あなたが問題を持っているなら、短時間で単なる人間の呼吸以上のものとなって、悪霊が出てくることに気づくでしょう。それは起こった後のことです。それが起こる時、あなたは威厳を失い、まったく宗教的な行為をしないかもしれません。もし、威厳をもった宗教的な人であることを決断するならば、あなたは祈ったことを失ってしまいます。それはあなたの選択です。私は、あなたが悪霊を放ち、出て行かせることをお勧めします。悪魔は紳士ではなく、招かれざる客で、追い出されなければならないと、私は人々に行ってきました。全力で悪魔を追い出してください。容赦しないでください。憎んでください。いいですか、悪魔を憎むことは罪ではなく、悪魔を憎まないことが罪なのです。受け身であることと、無関心であることは罪深いです。

では、この祈りをしたい人は、今立ち上がってください。3分ほどで終わります。では、解放者イエスに祈ります。私にはありません。これらのことばを言ってください、それは、すべて聖書からのもので、私が教えたことです。いいですか。

主、イエス・キリストさま、私はあなたが神の子で、神への唯一の道であることを信じます。あなたは私の罪のために十字架で死なれ、死からよみがえられました。いま、私はあなたのあわれみと赦しを求めてあなたのもとへ来ています。あなたが私を赦し、あなたの子どもとして受け入れてくださることを信じます。あなたが私を受け入れてくださるので、私も自分を神の子どもとして受け入れます。いま、主よ、私の特定の問題をあなたはご存知です。私を苦しめる悪霊の影響です。主よ、私はあなたの条件を満たし、あなたの解放を受けたいのです。まず、これまで私を傷つけた人、私を中傷した人を赦します。いま、彼らをみな赦します。では、少し静まって、あなたが赦す必要のある人の名前を自分自身で静かに挙げてください。

続けましょう。主よ、私はそれらの人をみな赦しました。すべての苦々しさ、锚、憎しみと反抗を捨てます。そして、あなたが私を赦してくださったことを信じます。感謝します。また、サタン、オカルト、秘密結社、サタンの領域にあるすべてのものとのあらゆるつながりを断ち切ります。私とその領域にいたことを悔い改め、今それに背を向けます。また主よ、もし私の人生にのろいがあるなら、あなたが十字架の上でのろいとなってくださったことに感謝し、それによって私はのろいから贖われ、祝福を受けることができます。私は今のろいから解放され、祝福に入ることを宣言します。そして主よ、私は私の人格のいかなる領域を占有するあらゆる悪霊に立ち向かいます。それらを憎むことを主に宣言します。それは私の敵です。悪霊と折り合いません。妥協しません。悪霊は私の内にもはや居場所がありません。私は

今彼らに立ち向かい、イエスの御名の権威によって、出て行けと命じます。まさに今、イエスの御名で悪霊を吐き出します。アーメン。

いいでしょう。これで終わりです。最後の祈りをします。あなたは悪霊を出ていませます。今信仰によって吐き出してください。

主よ、あなたのしもべとして、地域のリーダーシップの権威のもと、私はイエスの御名で放棄し、出て行くように命じたあらゆる悪霊をイエスの御名で支配します。力と勝利あるイエス・キリストの御名で、いまこの人々を解放し彼らから出て行け。イエス・キリストが、この集会の主であることを宣言する。イエスはサタンを打ち破った。イエスは死とハデスのカギを持っている。天にあるもの、地にあるもののすべての権威がイエスに与えられている。サタンよ、おまえはイエスの御名によって私たちの支配下にある。お前は私たちに従わなければならない。お前は、この人たちから出て行かななければならない。お前に派選択肢はない。聖書はお前は出て行かななければならない、引き下がれ、サタンと言っている。イエスの御名によって。アーメン。

いま、完全な解放を得てください。すべてのものからあなた自身を解放してください。いったん油注ぎがあると、あなたはすべてを取り除くことができ、油注ぎがなくなると、それをすることは、さらに難しくなります。他の人を気にしないでください。自尊心にしがみ付かないでください。それは間もなく戻ってきます。主よ、感謝します。父よ、感謝します。主イエスさま、感謝します。あなたの聖なる御名をほめたたえます。主の御名をほめたたえます。主よ、感謝します。

少しそのままいでください。悪魔は頑固です。あなたはそれ以上に頑固でください。アーメン、感謝します、主よ。父よ感謝します。

解放されたと、あなたが信じるなら、神に感謝し始めてください。そして、この場所を出る前にイエスを主とすることを忘れないでください。